

令和8年度 南風原町立南風原中学校 校長あいさつ

南風原町立南風原中学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

令和8年4月1日より、第23代校長として着任いたしました内山 直美（うちやま なおみ）と申します。

本校が位置する南風原町は、沖縄本島南部の中央に位置し、海に面していないからこそ育まれた豊かな伝統文化が息づく町です。「琉球かすり」や「南風原花織」といった伝統工芸、そして黄金（くがに）色のカボチャやストレッチャなどの特産品に象徴されるように、地域の方々の知恵と情熱が詰まった素晴らしい環境の中に本校があります。

さて、予測困難なこれからの社会において、生徒たちが自ら進むべき道を選択し、より良い未来を切り拓いていくために、本年度は以下の3つの柱を重点に置いた学校経営を推進して参ります。

1. ウェルビーイング（心身の幸福）の実現

生徒一人ひとりが「自分は大切な存在である」と実感し、心身ともに満たされた状態で学校生活を送れる環境を整えます。誰一人取り残されることなく、すべての生徒に居場所があり、明日もまた登校したいと思える「安心・安全な学校」を追求します。

2. 生徒の「エージェンシー」の伸張

生徒が自らの学びや人生に対して主体的に関わり、より良い変化を起こすために行動する力（エージェンシー）を育みます。自ら問いを立て、他者と協働しながら課題を解決していくプロセスを大切にし、変化の激しい時代において「自分は何ができるか」を考え、実践できる力を養います。

3. 未来を創る「平和教育」の深化

沖縄、そして南風原の歴史を学び、命の尊さを深く考える平和教育を推進します。過去を学ぶだけでなく、対話を通じて多様性を認め合い、身近なところから平和な社会を築こうとする創造的な態度を養います。

本校の生徒たちは、素直で学習意欲が高く、部活動にも全力で取り組む「文武両道」の精神を持っています。今年度は第81期生を迎え、これまでの輝かしい伝統を継承しながらも、時代の変化に合わせた新しい学びの形を全教職員で創造してまいります。

家庭、地域の皆さまのご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和8年4月 校長 内山 直美

◇学校教育目標

- 目標を持ち 自ら学ぶ生徒 【知育】
- 心豊かで 思いやりのある生徒 【徳育】
- 心身ともに健康で 忍耐力のある生徒 【体育】